

出展ゾーン

管路
資器材

SPR-SE 工法エキスパンドタイプ

国内初の技術「裏込めレスの新たな自立管更生工法」

1. 管路更生の資器材開発

当社は、SPR工法・オメガライナー工法の開発に始まり、(公社)日本下水道協会認定の資器材(更生材料)を製造しております。管路更生工法の多くは施工現場での化学反応が必要ですが、当社の資器材は不要であり、工場品質をそのまま現場へご提供いたします。

2. SPR-SE工法エキスパンドタイプ

1) 工法概要

当社の自立管更生工法は、オメガライナー工法(口径150~400mm)、SPR-SE工法(口径450~2000mm)と、様々な管へ対応できます。特にSPR-SE工法は下水を流下させながら施工可能な唯一の自立管更生工法で、施工実績が拡大しております。この度、新たな自立管更生工法としてSPR-SE工法エキスパンドタイプ(以下、エキスパンド)を開発し、昨年度は全国各地で採用が進みました。

エキスパンドは1日8時間施工かつ流下施工を実現させた中口径(450~700mm)対応の工法であり、更生材(プロファイル)のオール塩ビ樹脂化による品質面の際立ち、施工性能の向上、裏込めレスによる工期短縮を図れる工法として実用化しております。



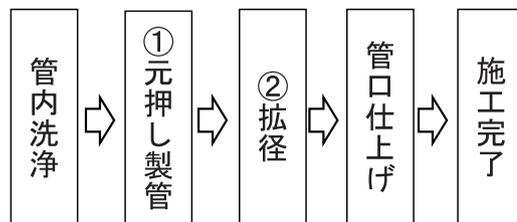
エキスパンドの構造



施工前 (管内)

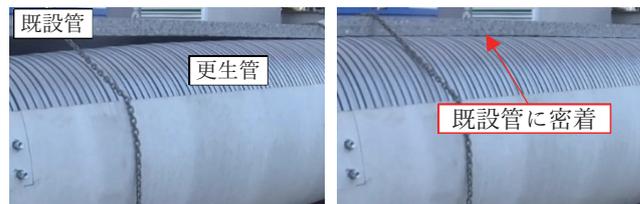
施工後 (管内)

2) 施工手順



既設マンホール内に製管機を接地し、更生材を螺旋状に製管し既設管内に送り込む製管工程①と、プロファイルの特殊嵌合機構とワイヤーを組み合わせることで更生管を拡張(エキスパンド)する工程②で、老朽化した管内に新しい更生管を構築します。

当社ブースにてプロファイル、製管機の実機展示、また製管・拡張工程に関して詳しくご紹介いたしますので、是非お立ち寄りください。



拡張中

拡張後

3. 官民連携 (PPP) による管路マネジメント

当社は、管路施設に関する幅広い製品・技術と永年培った経験を活かして、官民が連携して管路施設のマネジメントを行う「管路包括」事業に取り組んでおり、下水道サービスの持続安定的な提供に貢献しています。また、昨年国土交通省から公表された「ウォーターPPP」に対しても、積極的に取り組んで参ります。

当社ブースでは、「ウォーターPPP」の概要や、今年4月から事業開始した東京都武蔵野市での改築を含む管路包括をはじめとする受託実績についてご紹介いたします。また、ウォーターPPPや管路包括の概要を分かりやすく解説した動画や、管更生を主業務とする千葉県柏市案件の概要や成果を紹介する動画も上映します。

小間番号
東1ホール

1-527

[出展者] 積水化学工業株式会社

[所在地] 〒105-8566 東京都港区虎ノ門2-10-4

[連絡先] TEL: 03-6748-6494 FAX: 03-6748-6565

担当部署: 環境・ライフラインカンパニー 管路更生事業部

ホームページはこちら→

